

世界の対話・協調リード



参院選勝利へ公明党の実績を訴える
山口代表（左から2人目） 29日
東京・新宿駅西口

五輪へ バリアフリーの街づくり

東京・新宿で山口代表が力説

公明党の山口なつお代表（参院選予定候補＝東京選挙区）は29日午前、東京都新宿区の新宿駅西口で街頭演説を行い、参院選勝利へ力強い支援を訴えた。

山口代表は、大阪で開催された20カ国・地域首脳会議（G20サミット）に触れ、自身も28日夜に大阪を訪れ、安倍晋三首相と共に来日した各国首脳らを迎えて「協調をつくり出す実りあるG20に」と呼び掛けたことを報告。国際社会で分断・対立が強まる中で、「多くの国々が集って、対話をする環境を整えるのが今の日本の役割だ。今後日本が、公明党が対話と協調を

リードしていく」と語った。

2020年の東京五輪・パラリンピックに向けては、バリアフリーの街づくりへ鉄道駅のホームドア設

置や宿泊施設での電動車いすへの対応を推進するなど「公明党の小さな声を聴く力で着実に進めてきた」と力説した。

また、全国小中学校の耐震化や私立高校授業料の実質無償化などの実績を紹介し、「公明党は生活現場の声を政治のと真ん中に届け

るために、これからも闘っていく」と強調した。

街頭演説会には政治評論家の森田実氏も参加し、公明党にエールを送った。